

校訓：
学校教育目標：

真善美

心身ともに健康でたくましく、課題を追究する力を身につけた、
未来社会を担うことができる生徒の育成

令和7年度
第4号

申城ノ古

長崎市立片淵中学校

R7.4.22

校長 修行 勝則

片淵中学校の良き伝統！今年も生徒会が頑張っています

2025年 生徒会スローガン！

創 咲 ～おもいをカタチに～

このスローガンを掲げた理由(生徒会執行部)

我々生徒会執行部にとっても、生徒会員のみなさんにとっても全員が笑顔になれ、全校生徒で片淵中学校を創ることができ、なにより学校生活を楽しく送ることができるよう、このスローガンを掲げました。



年度初め、たくさんの行事がありました。生徒会入会式・オリエンテーション、部活動紹介、歓迎遠足、これらの行事はすべて生徒会が企画・運営を行いました。昼休みや、放課後に生徒会執行部が協力し準備を進める姿には、新入生を心から歓迎する気持ちや、伝統を繋いでいきたいという先輩としての心意気を感じました。

今年度は「3つの日本一」を目指します

～(1) あいさつ日本一～

私が片淵中に着任した2年前の夏休み、高校に進学した卒業生から、先生方へ1枚のハガキが届きました。その内容は、高校生活を頑張っている様子が書かれていましたが、特に、高校では挨拶について厳しく指導をされるそうです。しかし、中学校の時に挨拶については習慣化できていたので高校ではとても助かりましたという内容が書かれていました。

本校生徒会では「ワンストップあいさつ」に重点をおいて取り組んでいます。朝の校門でのあいさつ運動も、このワンストップあいさつを実行しています。新入生も、先輩の指導を受け、一週間でほぼ全員ができるようになりました。人と人とのつながりは、何と云っても、気持ちのいいあいさつから始まります。

～(2) はきものそろえ日本一～

「下足箱を見るとその学校の様子がわかる」という言葉を聞いたことがあります。見事にかかところがそろった下足箱、それだけで気持ちよくなります。両手がかかとをあわせる姿も多く見受けられます。数秒間の行為ですが、大きな意味のある行為だと思います。

～(3) 思いやり日本一～

今年から、3つ目の日本一、「思いやり日本一」を掲げました。これまでも、困っている仲間には優しい言葉をかけたり、さりげなく手助けをする場面を多く見かけました。片淵中学校の強みだと思います。この強みを更に進化させることが、生徒会スローガンの達成に繋がると思っています。



～1秒の言動が人を元気にする～

「あいさつ」も「はきものそろえ」も、「思いやり」も1秒でする行為です。1秒で人を気持ち良くさせるとともに、自分自身の心も整えることができます。そんな1秒を大切にできる中学生になってほしいと願っています